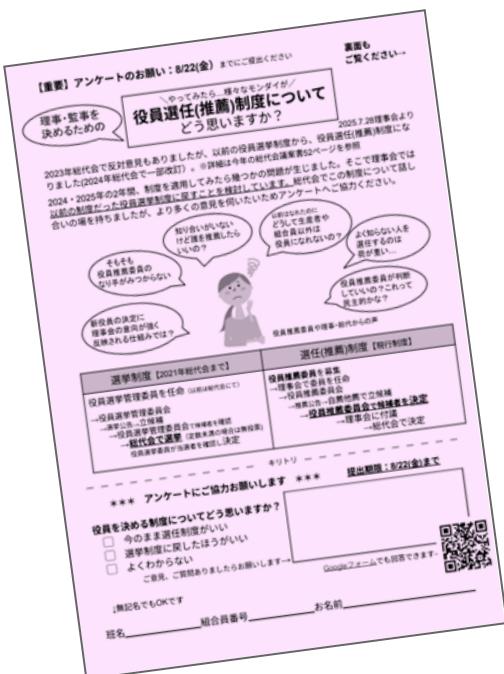


＼6/21(土)開催／ 総代会のまとめ 配布します & 役員選任(推薦)制度について アンケートにご協力を！

事前や当日の質問やご意見とその回答、また当日のディスカッションの内容などを盛り込んだ「総代会まとめ」→を配布します。ご覧ください。



常総生活協同組合 第5回通常総代会 (2025/6/21) まとめ




目次
・結果 2 ページ
・事前質問・意見 3 ページ
・当日質問 12 ページ
・ディスカッションの様子 13 ページ
・総代会終了にあたり 16 ページ
・春の討議資料アンケート結果 (続き) 17 ページ

また、総代会当日のグループ

ディスカッションの2つめのテーマ:「役員選任(推薦)制度について」議論をした内容をもとに、理事会では選挙制度に戻すことを検討中です。

そこで、組合員のみなさんからのご意見を頂きたくアンケートを実施します！

現行制度の問題点や、選任・選挙制度の違い、総代会当日に出た意見などを記載してますので、ご覧のうえ

←アンケートへのご協力をお願いします！！

※7/28週～配布のピンク色の用紙です。

提出期限:8月22日(金)

2025年7月・8月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●

○「常総っ子応援団」in流星台プレイパーク:8/1(金)・2(土)・17(日)・18(月)時間は9時半～13時半(出入り自由)常総生協ホームページ(イベント一覧)をご覧ください。

7/30(水)脱原発とくらし見直し委員会・第2回生協まつり実行委員会

○提携・協同・連帯企画●

8/3(日)守谷甲状腺検診(関東子ども基金)
8/9(土)つくば甲状腺検診(関東子ども基金)
8/9(土)・8/15(金)・18(月)平和のつどい牛久
8/22(金)東海第二差止訴訟第7回口頭弁論
8/23(土)STOP東海第二原発の再稼働 いばらき大集会

生協ホームページ

各種募金は、下記【注文番号】で、毎週受付しております。ご協力をお願い致します。

Instagram

- ★【注文番号: 500251】東海第二原発差止訴訟基金 1口500円
- ★【注文番号: 500252】関東子ども健康調査支援基金 1口1000円
- ★【注文番号: 500253】被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】 1口500円
- ★【注文番号: 500254】JOSO脱プラ基金 1口500円
- ★【注文番号: 500257】岩瀬牧場・養豚基金 1口500円



石岡・鈴木牧場 鈴木さんからのメッセージです

新フリーバーン牛舎の資金にと募っていた『鈴木牧場・新牛舎応援基金』は、最終的に596,500円(のべ703人、1193口)の支援が集まり、昨年秋に既にお渡しした341,500円を差し引いて、残りの255,000円を先日、鈴木牧場さんへお送りしました。鈴木さんより改めてお礼と支援金の使途などについてメッセージが届きましたのでご紹介します。

鈴木牧場 新牛舎への更なる支援金に対しての感謝

昨年3月、新牛舎への牛達の引っ越しから1年余りが過ぎました。将来を見据えての投資でしたが、前代未聞の酪農危機と重なり、一抹の不安を持ってのスタートでした。

当初の目標であった、牛の快適性(アニマルウェルフェア)、私達の労働時間の削減等には成果が見られました。

前回の支援金は、牧場が実施した暑さ対策としての牛舎屋根へのスプリンクラーの設置(屋根の冷却)、大型扇風機の数が不足していましたので、その増設に使わせて頂きました。このところの地球温暖化による猛暑にも十分対応できる牛舎環境になりました。牛達も食欲を落とすことなく夏を乗り切っています。でも、最大の要因は土づくりによる美味しい餌があることです。

新牛舎へ移行して1年余り、牛達が足(蹄)を痛がる事が度々見られるようになりました。今回の牛舎建設に当たっては旧牛舎を搾乳室に使うことで、コスト

削減の一助にしました。牛達は朝夕の2回、旧牛舎(搾乳室)へ行き来します(搾乳の為、これが牛達の仕事)。この牛舎間の通路はコンクリート床になっており、滑り止めとして表面に凹凸の溝が切ってあります。しかし、牛は自然界では土の上を歩くのであり、今はチップの上かゴムマットの上で飼われている鈴木牧場の牛達にとって、コンクリートの通路はあまり良い状態ではありませんでした。



そこで、このコンクリートの通路の上にゴムマットを敷き、足への負担を減らそうと思いまして、皆さんの支援金をこのゴムマットに使わせて頂きたいと思います。牛達への負担が少しでも軽減されるのではと考えています。

牛達も飼育環境の変化に対応し、私達も戸惑い、今まで以上にコーヒータイム・ミルクタイム(休憩時間)での会話も増えました。何事もなく順調に行くのではなく、迷い、トラブルがあった方が会話も増え、物事への対応力も上がると思います。

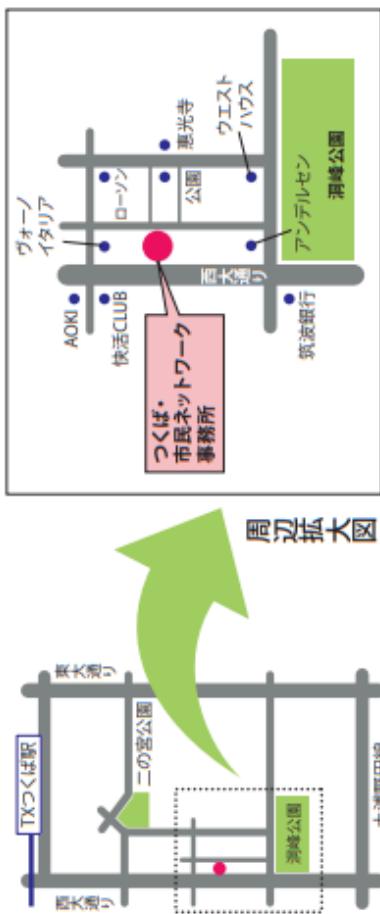


鈴木牧場にある「土づくりによる健康な牛をつくる」が根底にあるからこそ、若い人達と方向性が変わらず進めると思っています。
応援してくださる皆さんに感謝。

鈴木 昇

会場はコチラ↓

2025年8月31日生活相談会



ご寄付にご協力ください！

皆様のご寄付は、生活困窮の方々への食糧、生活必需品、緊急で住まいを借りる際のガス契約保証金や移動時の交通費・通信費のリストアポート携帯など、様々な生活支援及び費用立替えに使わせていただいています。困窮した一時を乗り切ることで、生活再建に向かえるケースも多く、公的支援が届かない方々の大きな支えになっています。

【寄付金】★銀行口座への振り込みは下記口座にお願いいたします。

常陽銀行 研究学園都市支店 普通 4032972

口座名義：生活困窮さえあい茨城（セイカツコンキュウサエアイハラキ）

【食品】米、レトルト、缶詰、乾麺、乾物、即席スープ、インスタントコーヒー、菓子類など

★賞味期限が 2025年10月以降 ★未開封 ★常温保存可能
★お米は2024年度産以降、精米は2か月以内に精米したもの
★新品・未使用のもの

【その他】一人暮らしの生活を再スタートさせる時の日用品
(洗剤、トイレットペーパーなど)
★新品・未使用のもの

※ご不明な点は生活困窮さえあい茨城事務局(電話029-859-0264)へご相談ください。

無料

命と生活をまもるための
生 活 相 談 会

8月31日(日) 14:00～16:00

会場：つくば・市民ネットワーク事務所
つくば市二の宮2丁目1-3 クラフトビル1階
(ウラ面に地図)

さまざまな公的支援があります。
気がねなくご相談ください。

当日はお茶とお菓子を準備しています。
また、お米・食料品はじめ日用品など
寄付による物資もあります。
お気軽にお立ちよりください。

カンパや物資の支援も
お待ちしております！

消費期限内の食料品類、日用品、
衣類など集めています。
銀行口座への振り込みも受け
付けています。

連絡先：生活困窮さえあい茨城
電話：029-859-0264
メール：tsukubahotnet@ybb.ne.jp

※「生活困窮さえあい茨城」とは…
2021年～生活相談会の開催や生活支援を行っています。
公的支援や福祉・自立生活へつなぐサポートをしています。

主 催：生活困窮さえあい茨城



映像で知る”今” おうちで、地域で小さな上映会

常総生協では、組合員の皆様にご活用いただけるDVDライブラリーを用意しております。DVDライブラリーのなかから、一部作品をご紹介いたします。この夏、家族とご一緒に、または地域で小さな上映会などにご活用ください。

No	DVD名	内容
79	積極的平和国家の つくり方 コスタリカの奇跡 2016年製作 90分・57分	世界大恐慌後、中米の小国コスタリカでは社会改革が始まり、大統領ホセ・フィゲーレスにより1948年軍隊が廃止された。龐大な軍事予算は人々への投資に向けられ、国民皆保険、教育の無償化など人々が支え合う社会民主主義が成立した。冷戦期も、中米の独裁者たちに囲まれても、中立を保ち、国際法に頼ることで国を守ってきた。紛争には交渉である平和主義は、教育の力により広く国民に定着している。「この国の子たちは軍隊に入らなくていい」と語る母親始め、国民が「世界一幸せ」と感じている福祉国家の歴史はまもなく70年となる。
80	この世界の片隅に 2016年製作 140分	太平洋戦争中、普通に暮らしている人々の、当時の生活の様子がほのぼのと描かれていて心温まるものを感じながらも、戦争によって翻弄されていく様子が鮮明に描かれています。大切なものを失っていく毎日に、戦争は二度と繰り返してはいけないと思える作品です。
81	沖縄・米軍ヘリ部品 が落下した保育園 の活動記録(チーム 緑ヶ丘2017) 2020年製作 約60分	2017年12月宜野湾市にある緑ヶ丘保育園に米軍ヘリ部品が落下。政府へ事故調査と保育園上空を守るよう署名を集めて求め、2019年12月までに3回に渡り交渉した保育園児の母親と先生の記録DVD(非売品)。子どもの命に差はなく「なんでお空から落ちてくるの?」と訴えるが、政府側に調査や米軍へ交渉する気配はなく進展しない。日米地位協定=主従関係ではと考えさせられる
82	わたしの描きたいこ と 2012年製作 93分	日中韓の平和絵本シリーズの一環で、韓国の絵本作家クォン・ユンドクが日本軍「慰安婦」の証言を元にした絵本『花ばあば』を2007年から創作開始。戦時の性暴力を子どもへ伝える難しさに加え、日本の出版社からの意見により修正を繰り返す。苦悩の末、完成したが日本では創刊できない。日韓での歴史認識や教育の差が際経つドキュメンタリー。※2018年に他の出版社で日本で創刊された。
83	荒野に希望の灯を ともす ～医師・中村哲現 地活動35年の軌跡 2022年製作 88分	35年の長きにわたってアフガニスタン、パキスタンの人々と一緒に生きた中村哲医師。最初の目的は医療支援。現地に住んで野菜を作りを始めたものの、干ばつで野菜が育たないように。中村氏は土木を学び、地元の住民と共に水路を建設。それにより65万人の人々の生活を支えました。彼は学び得たことを全て現地の住民に教え、現地の人々が独立で野菜を育てられるよう指導しました。現地がどう変わっていたか、是非ご覧ください。

貸出をご希望の方は、①下記に記入して提出 ②OCR注文用紙の組合員意見欄

③お問い合わせフォーム(→右記のQRコード) のいずれかにて

「DVD貸出希望」と記入し、借りたいDVDの「No.」「DVD名」を入力してください。



-----切り取ってご使用ください-----

【小さな上映会 DVD貸出希望】(担当:稻垣行)※第1か第2希望のどちらかを貸出します

お名前 _____ 組合員No. _____
コース名 _____ 班名 _____

第1希望DVD No. _____ DVD名 _____

第2希望DVD No. _____ DVD名 _____